



## 第113号 2013年9月

発行：萩ネットワーク協会

〒758-8555 山口県萩市大字江向510 萩市役所広報課内

TEL 0838-25-3178 FAX 0838-26-5458

萩市ホームページ <http://www.city.hagi.lg.jp/>

写真撮影／中本修造(江崎)

### 主 な 内 容

ズームアップ 眞板千亜樹 (名古屋市) .....	P4
ロック歌手 ROSE (藤田ゆみ) (東京都) .....	P5
19世紀史のなかの長州藩②「日本をとりまく外圧の変遷」 .....	P6
元気企業探訪 27 (株)水建 水津陽次 (萩市) .....	P8
アラブ音楽研究者 木村伸子 (東京都) .....	P9

災害は忘れた頃にやって来る。30年前の(昭和)“58年水害”の時は19歳の大学生でした。これを超える被害が発生。故郷の風景や地域の人々は再び傷つきました。当日は消防団で江崎江津地区の警戒にあたっていました。豪雨は止まず、みるみる町は泥水であふれていきどうすることもできません。あつという間の出来事でした。

8月16日江崎沖に沈む夕日。湊地区から撮影。あの悪夢がウソのようにいつもと変わらない美しい眺めです。一刻も早い復興を願っています。

中本修造 (江崎でグルニエ・スタジオ兼カフェ経営)

## 須佐、田万川の 長く、暑い夏

— 7.28 豪雨災害から1カ月 —





中川 (7月28日)

田万川の氾濫により、萩市小川支所や駐在所、郵便局、農協など小川の中心部の三明地区が浸水。「東洋美人」で知られる老舗蔵元「澄川酒造場」も新築の貯蔵庫等が被災。



須佐中津交差点 (7月28日)

須佐川の氾濫により、池のような状態となった中津交差点。トラックが流され歩道に乗り上げている。近くの毛利藩永代家老の「益田館」も浸水し、大きな被害を受けた。

# 7.28 豪雨災害

## 須佐・田万川・むつみに今まで経験したことのない集中豪雨!!

7月28日、早朝から昼過ぎにかけて、萩市の東部、須佐や田万川、むつみ地域が猛烈な雨に見舞われました。

### 記録的な豪雨

須佐では、1時間の降水量が138.5ミリと観測史上最大の雨量、また28日午前9時20分からの3時間に、7月の月降水量の平均値(281.6ミリ)を上回る301.5ミリを観測しました。また、田万川で最大120ミリ、むつみでも100ミリ以上の1時間雨量を記録するなど、気象庁は「これまでに経験したことのないような大雨」と発表しました。

昭和58年7月23日に旧須佐町・田万川町で起こった、死者5人という甚大な被害をもたらした山陰豪雨を超える記録的な豪雨となり、各地の道路が土砂崩れで寸断、河川の氾濫による被害が多く発生しました。

### 被害家屋1000棟以上

田万川小川地区と須佐唐津地区で、死者2人の尊い人命が失われるとともに、現在も1人の方が行方不明となっています。

家屋の倒壊や浸水により全壊36棟・半壊46棟など、1100棟以上が被害。須佐・田万川地域全世帯の3〜4割が被災しました。須佐川の氾濫などにより、毎年

住宅被害の状況(8月26日現在)

	全壊	半壊	一部破損	床上	床下	地区合計	全世帯数(7月末現在)
むつみ	0	0	9	16	38	63	776
須佐	20	30	50	310	180	590	1,415
田万川	16	16	6	245	154	437	1,360
合計	36	46	65	571	372	1,090	3,551

### 被害額122億円以上

多くの来場者で賑わう須佐湾遊覧船や男命いか直売市は8月中、休止されるなど、地域の観光にも大きな影響を与えています。高齢化率が5割近い小川地区では、田畑の土砂の堆積などにより、特に水稲に甚大な被害があり、今後の地域の農業に深刻な影響を与えています。

8月26日現在、市が管理する道路や河川等の公共土木施設282カ所、50億円、農地農業用施設1648カ所、39億6800万円、漁港施設3カ所、5493万円、上下水道施設6億4900万円という大きな被害が発生しました。

### 故郷への応援メッセージ

○大和勝輝(東京須佐弥富会会長、横浜市在住)  
金山谷に降った豪雨が大洪水となり、須佐川・田万川流域の田畑、住居に大被害を与えたことに心を痛めています。故郷出身の一人として萩市集中豪雨災害義援金を些少ですが献金し、日常的には被災地域の農林水産物を購入させていただき、一日でも早い復興を祈念いたします。

○近藤安弘(東京須佐弥富会前会長、東京都在住)  
復興は大ごとですが、立ち直らなければなりません。この時が旧萩市と新萩市の真の一体化のチャンスです。

○佐伯雅人(ふるさと萩・小川会会長、埼玉県在住)  
下小川の実家が、このたびの災害により1m50cmほどの床上浸水の被害を受け、8月4日からおよそ3週間、片付けに帰りました。家財をはじめ、たくさん思い出を一瞬のうちに奪われとても残念です。災害ボランティアの方々の手をお借りし、被災家財の搬出・家屋の清掃・汚泥の除去に、とても自分一人だけではできない作業に、たいへん感謝しております。

また、夜は田万川温泉で汗を流し、慣れない避難所での宿泊生活も8時半の消灯に、今日を振り返る余裕ありません……。

# 萩がNHKドラマの舞台に!

## はじまりの歌

嵐の松本潤が萩ロケ!

9月23日(月・祝) 午後7時30分放送

主演の松本潤(左)と榮倉奈々(右)(萩・日本海大花火大会にて)



■来年4月、商業跡地に移転する「明倫小学校」主人公の母校で、合唱コンクール出場を目指す児童たちの通う学校として登場。



■現在も運航している櫓こぎの「鶴江の渡し」主人公の父が「鶴江の渡し」の船頭として登場。

### 萩市内各地でロケ

菊ヶ浜や田町商店街、萩城城下町、松陰神社、東光寺、田床山などの観光地で撮影。

### 嵐の歌う「ふるさと」がドラマに

昨年、嵐が紅白歌合戦で歌った

夢を取り戻していく。

大人気グループ「嵐」の松本潤が主演を務めるため、ロケ日程は一切シークレットで行われたにも関わらず、フェイスブックやツイッターなどのSNSを通じて情報が広まり、ロケ現場には連日、ファンを中心に多くの見物人があふれました。

東京でフリーカメラマンをしている主人公の航は、雑誌の写真を撮りに故郷に帰る。そこで、合唱コンクール出場を目指す小学生たち、元彼女の小学校教師、幼なじみや家族と触れ合い、再び人生の夢を取り戻していく。

NHK全国学校音楽コンクール80回記念ドラマ「はじまりの歌」の萩での撮影が、7月23日から8月6日まで行われました。

ドラマは萩市を舞台とする物語で、東京から帰省した主人公が地元の小中学生や仲間たちと合唱を通じて、ふるさとの良さを感じ、自分の人生をもう一度考えたいという内容となっています。

「ふるさと」は、故郷の尊さを伝える多くの共感を呼びました。今年、80回を迎えるNHK全国学校音楽コンクールで、その「ふるさと」が、小学校の部の課題曲に選ばれました。嵐の歌う「ふるさと」をモチーフに、合唱の楽しさと、故郷への想いが詰まったドラマが制作されました。

【出演】松本潤、榮倉奈々、戸田菜穂、徳永えり、由紀さおり、國村隼ほか

【放送予定】9月23日(月・祝)午後7時30分～8時43分(NHK総合)

【あらすじ】

## 萩市集中豪雨災害義援金の募集!

被害に遭われた方を支援するため、「萩市集中豪雨災害義援金募集委員会」(会長 野村興児萩市長)が8月6日に立ち上がり、義援金の受付を行っています。義援金は萩市が受け入れ、被災された方にお届けします。

8月26日現在、1,997万2,372円の義援金が寄せられています。皆さんの温かいご支援、ご協力をお願いいたします。

□受付期間 12月27日まで

□銀行振込口座・郵便振替

銀行名	支店名	口座番号	口座名義人名
山口銀行	萩支店	普通 5046806	萩市集中豪雨 災害救援義援金 萩市会計管理者 藤田 擴
萩山口信用金庫	萩支店	普通 0531452	
あぶらんど萩 農業協同組合	萩支店	普通 0036055	
ゆうちょ銀行		01290-1-80021	

※窓口での振込手数料は免除されます。ただし、ATM、インターネットの場合は手数料がかかります。

※各金融機関等での振込金受領書をもって、税法上の優遇措置の対象となります。

■問い合わせ 萩市企画政策課 (0838・25・3569)

### 9月に仮設住宅40戸、災害復興局を新設

また農作物等は3億1363万円、商工業では73社で10億8829万円の被害が発生しています。

須佐地区11戸、江崎地区17戸、小川地区12戸の計40戸の仮設住宅の建設が始まり、9月21日に完成予定です(昭和58年の豪雨では4戸)。

萩市では、被災地の本格的な復旧・復興と被災者の生活再建を支援するため、「災害復興局」を9月中旬に新設し、職員が一丸となって全力で取り組んでいます。



須佐グラウンド(8月4日)

被災家屋1,100戸から撤出された家財等の災害ガレキは3,000トンを超え、一時的に集められている。

# 真板 千亜樹さん

（萩光塩学院平成5年卒、名古屋市在住 38歳）



## 私の近況

夫の転勤で名古屋へ来て早8年。全く縁もゆかりもない土地でしたが、子どもを通して多くの友人ができ、今ですっかり名古屋に溶け込んでいます。現在の萩とのゆかりは出身校である萩光塩学院の恩師の勧めで、4年前から東海指月会へ参加させて頂いています。参加当初は知らない方も多く、とても緊張して参加していましたが、今では子供たちと共に温かく迎え入れていただき、毎年の参加を楽しみにしています。

## 憧れのJAL国際線キャビンアテンダントに

学習院大学を卒業後、日本航空に就職し国際線キャビンアテンダントとして20カ国35都市を訪れました。当時の乗務形態はさまざまで、中国・韓国・フィリピンなどの近距離の日帰りフライトから、欧米などに滞在する長距離フライトまでがありました。私が楽しみにしていたのは現地への滞在で、主に買い物や食事をして過ごしていました。時には遠出をするこどももありました。一番の思い出はインドの首都デリーから車で5、6時間かけて訪れたタージマハルでした。機長と4、5人の仲間とで日帰りツアーに入り、ただひたすら車に揺られながら見たインド

の町並み、そして門をくぐった時に現れたタージマハルの美しさは今でも忘れられません。

また楽しい思い出ではありませんが、アメリカの9・11同時多発テロはとても心に残った体験です。当時、私は関西空港からホノルルに向けて夜に出発したところでした。離陸後2時間ぐらい経ちサーピスを終えた頃に、機長から「アメリカ全土が空港閉鎖のため、急ぎ関西空港に引き返す」との連絡があり、何が起きたのか全く分からないうちに、お客様に何とか説明をしながら帰国しました（お客様の中には、ハワイで娘さんの結婚式に参列予定の方もいて、私もとにかく安全のため・・・と説明するのが精一杯でした）。

テロ以降、私たちの乗務形態をはじめ仕事の内容が大きく変化したのは当然ですが、私自身も安全平和という意識について深く考えさせられました。

## 萩の思い出

私は島根県益田市の出身ですが、亡き母の実家が萩の越ヶ浜であり母校が光塩であったことから、母の強い意思で私は中学から光塩に通いました。光塩では中学・高校の6年間を寮で過ごしました（当時は中1から高3までおよそ40人の生徒が入寮していました）。寮の規律はとて厳しく門限は午後

5時と決められていましたので、放課後のわずかな時間に制服を着たまま田町のアーケードに出かけて、本屋やCDショップで買い物をするのがささやかな楽しみでした。

## 最後に

常に世界情勢や時代の変化と隣り合わせにいた当時は、今日が何曜日でも何の季節なのか実感のない毎日でしたが、今は2人の子どもたちと季節の変化や時間の流れをゆつくり感じながら、穏やかな日々を過ごしています。

毎年夏に帰省する度に、日本海の美しさや豊かな自然に触れ、日本人であることの素晴らしさ、萩や益田の美しいふる里に帰省できる幸せに感謝しています。

## ■プロフィール

1974年（昭和49年）生まれ。島根県益田市出身。萩光塩学院中等科・高等科（平成5年卒、42回生）卒業。

学習院大学経済学部経済学科卒業。

1997年、日本航空株式会社入社。国際線客室乗務員として勤務。

2人の子供の産休・育休を経て2010年に退社。

現在は8歳と5歳の2児の母で専業主婦。



ロック歌手への夢

ROSEさん  
(藤田ゆみ)

(萩市椿東出身、東京都在住)

夏まつりでのライブステージ  
(8月3日)



幼少期から歌唱力が高く評価され、歌手を目指して上京。そして、今年4月、インディーズでCDデビューを果たした萩市出身のロック歌手・ROSE(藤田ゆみ)さんにお話を伺いました。

歌の基礎を築いた学生時代

幼い頃から歌うことが大好きで、歌手になりたいという夢を持っていました。いつかは芸能界に入りたいたいという思いから、小学3年生(椿東小)の時に、ジャズダンスを習い始め、合唱部にも入部しました。合唱部では、ただ歌うだけ

でなく、お腹の上に板を何枚も乗せて腹式呼吸をしたり、腹筋などをしたりと、お腹の中から声を出して歌うための訓練を行い、夏休みも返上して練習していたことを覚えています。

その後、小学5年と6年生の時に、県の大会の独唱の部で最優秀賞を受賞。中学(萩東中)入学後は、2年生から合唱部に入部し、2年生と3年生の時に、それぞれ「山口県学生音楽コンクール」の独唱の部で金賞を受賞しました。今、振り返ってみれば、合唱部に入部したことで、歌うことへの基礎が身に付いたように思います。

歌手を目指して上京

中学2年と3年生の時、カラオケボックスを通してエンタトリーするオーディションに応募し、本選に出場できる10人の中の1人を選

ばれました。その際、芸能事務所「エイベックス」の方から声をかけられ、16歳の時に上京。「エイベックス・アーティストアカデミー」に入学し、2年間、ボイストレーニングやダンス、ウォーキングなど、デビューのために必要なことを身に付けました。

その間、アイドルグループのメンバーとしてデビューするとういう話もあったのですが、ロック歌手として活動したかったため、お断りし、その後、19歳の時に、一度は音楽を辞めようと思いつ、萩に帰ってきました。ですが、音楽から離れてみたことで、やはり、歌のない人生は考えられないと思い、1年ほどの充電期間を経て、再び上京。もう一度、歌手を目指すことにしました。

歌への再チャレンジ

しばらくの間はフリーランスとして活動をし、歌手が新曲を覚えるためのデモテープに歌を吹き込む「仮歌」の仕事しながら、オーディションを受けるといいう日々を送りました。その後、マリオマネジメント株式会社所属し、B'zを育てたプロデューサー・中島正雄氏のもと、再び活動を始めました。元々、B'zが好きで、ロックを歌いたいと思っていたので、尊敬するアーティストを育てた方からプロデュースをしていただけるのは、本当に嬉しく、自分が目指し続けてきたことが実現していくことに對しても喜びを感じました。

また、その間メジャーアーティストとして活躍する方たちのコーラスをしたり、セッションをさせていたたく機会も多く、間近で、その世界観やプロのアーティストとしての存在感を見ることができ、私自身も勉強になりました。4年ほどそういった経験を積み、多くの先輩アーティストとも交流を深めていくことができたのですが、次第に事務所側が提案する音楽と自分がやりたい音楽との違いを感じるようになりました。

そのため、事務所から独立し、新たに「ワールドフリーダム」という事務所を自分で立ち上げ、今年4月、インディーズからCDを出すという念願だった夢が実現しました。

歌を通して伝えたいこと

子どもの頃から夢見ていた歌手になり、CDを発売するという目標は実現できましたが、まだ納得はしていません。来年には、よりクオリティの高い新曲をリリースしたいと考えています。また、楽曲の作詞もするのですが、今後は平和や世の中にある差別に對して訴えるような歌も作っていきたいです。

実は、私自身、小学生の頃から、ずっといじめを受けていました。友達もいなかったため、一人で大好きな歌を口ずさんで過ごすことが多かったことから、歌手になりたいと思いはじめました。また、そんな夢を否定されたことも少なくはありません。ですが、夢を見ることは大切だし、思い続けられれば実現すると信じています。つかは実現すると信じています。そんな私を両親は応援してくれましたし、最近では周囲も認めてくれ、応援してくれるようにもなりました。その期待にも応えられるように、これからもロックを歌い続けていきたいです。



デビューシングル  
[King love beauty]

# 日本をとりまく外圧の変遷

道迫真吾（萩博物館主任研究員）

## 16世紀までの対外戦争と武器

19世紀の日本に対する外圧は、それまで経験したものと比較にならないほど高いレベルのものであった。それを一言で、産業革命

を達成した欧米列強の銃砲と軍艦の脅威だと片付けてしまえば簡単だが、具体的にはどういうことであろうか。まわりくどくなるが、外圧という大変重要な問題について、軍事的観点から検討したい。

わが国はアジアの東端に位置する島嶼国家であり、海洋国家でもある。この地理的環境は、日本史に決定的な影響を及ぼし続けてきた。善かれあしかれ、日本が中国大陸および朝鮮半島と海によって隔絶されていることのもつ意味は測り知れなく大きい。

日本は有史以来、中国・朝鮮と幾度か交戦した。16世紀以前、つまり江戸時代以前の大きな戦争としては、①飛鳥時代の白村江の戦い、②鎌倉時代の蒙古襲来、③安土桃山時代の朝鮮出兵があげられる。このうち、外圧、すなわち外から日本に加えられた圧力という

意味では、②がそれに該当する。①と③とは、外征で、しかも失敗であった。それはさておき、ここで注目したいのは、戦でどういう武器が使われたかだ。

①白村江の戦いは、天智天皇2年（663）朝鮮半島南西部の錦江河口の白村江で、日本が百済の救援のため、唐・新羅連合軍と戦うも大敗したものである。使用した武器は双方ともに太刀・弓矢が中心で、騎馬での戦闘も見られた。

②蒙古襲来は、文永2年（1274）と弘安4年（1281）の二度にわたり、フビライ・ハンの元軍が博多湾を中心とする九州北部を襲撃するも撤退したものである。モンゴル襲来、あるいは元寇とも呼ばれる。日本側は太刀と弓矢、騎馬で応戦したが、元軍には、容器に火薬を詰めて投擲し、敵陣で炸裂させる原始的な火器「てつはう」が見られた。ちなみに萩市大井には、元寇の碓石（萩市指定文化財）が現存する。

③朝鮮出兵は、文禄元年（1592）と慶長2年（1598）の二度にわたり、豊臣秀吉が中国（明

朝）の征服を企み、諸大名の兵を朝鮮（李朝）に送り込むも撤退したものである。文禄・慶長の役とも呼ばれる。毛利輝元とその家臣団も従軍した。日本軍が使用した武器は、太刀や弓矢、騎馬よりも、戦国争いで発達した火縄銃（注1）と大筒（大砲）に比重が移っていた。朝鮮側にも火器はあったものの、大部分は弓矢などで応戦した。

以上から、中世に、火薬を使用した武器、すなわち火器が出現したことがわかる。それまでは至近距离で戦う白兵戦が中心であったが、火器は遠距離攻撃を可能とした。とはいえ、16世紀までの火器はいずれも小規模な殺傷能力しかもたなかったことに注意せねばならない。具体的には、「てつはう」は、敵に直接ダメージを与えるよりも、むしろ爆裂音に

よる威嚇・攪乱に効果があった。火縄銃は、弾薬の装填から発射までに時間がかかったし、火種を使用するため風雨に弱いという欠点があった。大筒は、人間よりもむしろ城郭など構造物を標的としたが、ガツンと衝撃を与えるだけで砲弾が炸裂するわけではなかった。

江戸時代以前の日本は、広い地球上でも東アジアという限定されたエリアでしか対外戦争をしたことがなく、かつ外からの軍事的な脅威は蒙古襲来以外に経験していないのである。

## ヨーロッパ人の来航と鎖国

16世紀なかば、織田信長が活躍したころの日本に、新しくヨーロッパ人が現れ始める。したがって戦国時代以降の日本は、対外関係の拡大期にあったといつてよい。

周知のとおり、天文12年（1543）種子島にポルトガル人が火縄銃を伝えた。天文18年、鹿児島にイエズス会（耶穌会）のフランシスコ・ザビエル（サビエル）が渡来し、九州を中心にキリスト教を広めた。これらは、ポルトガル人とスペイン人とが競ってアジアの国々と貿易を開始した大航海時代の余波である。

その後、両者は本格的に九州各地へ貿易船を派遣する。これが南蛮貿易と呼ばれるものだが、その裏では、ヨーロッパで勢力の衰え

たカトリック（注2）の布教を図ろうとするイエズス会の思惑が絡んでいた。つまり、両者は布教に好意的な大名と貿易を結んだのである。山口でザビエルに宣教の自由を与えた大内義隆は、そうした大名の典型的な例だ。

天下を統一した豊臣秀吉も、活発に貿易を行い、当初はキリスト教も認めていた。だが、信者の増加とともに寺社の破壊行為などが相次いだため、秀吉は天正15年（1587）パレン追放令を出して、宣教師の国外追放を命じ、大名のキリスト教信仰を禁止する。江戸幕府を開いた徳川家康は、朱印船貿易を確立して対外貿易を統制した。日本人も積極的に国外へ進出し、東南アジアに日本町を形成した。だが家康は、慶長18年（1613）キリスト教禁止令を出し、厳然たる態度を示す。新たに来日したオランダ人とイギリス人が、家康に、スペインとポルトガルの植民地政策の危険性を説いたからである。

ついで徳川秀忠・家光父子の時代に、幕府はキリスト教の禁止とともに対外貿易も制限・縮小してゆく。元和9年（1623）イギリス人はオランダ人に競り負け、平戸の商館を閉鎖し撤退する。翌寛永元年、幕府はスペイン人との関係を絶ち、寛永12年（1635）日本人の海外渡航と在外日本人の



日本で伝統的に作られた火縄銃（小川忠文氏蔵）



1860年代イギリス製の日本地図(萩博物館蔵)

帰国とを禁止した。寛永14年に九州でキリスト教徒の天草四郎時貞を総大将とする島原の乱が起こると、幕府は禁教政策を一層徹底する。さらに寛永16年、ポルトガル船の来航を禁止し、寛永18年、平戸のオランダ商館を長崎の出島へ移した。こうして日本は「鎖国」体制(注3)に移行していった。

### 19世紀日本を襲った 軍事的危機

このように日本は戦国時代以降、積極的に対外貿易を行っていた。15世紀にコロンブスにより大航海時代の幕が開けられ、世界システムの構築が開始されていたわけだが、16世紀に日本もその環に組み込まれつつあったのだ。ところが17世紀に入ると、日本はキリスト教を介した植民地化を回避すべく、オランダ人以外のヨーロッパ人を締め出した。「鎖国」の主たる理由が軍事的侵略への危機ではなかったことに注意したい。

以上のようにして、ヨーロッパ諸国の拡大主義に対し、日本は閉鎖主義をとり、自給自足型国家への道を歩み始めたのである。

日本は17世紀なかば以降、国内外ともに安定期に入る。幕府は、鉄砲と大砲を中心とする強い軍事力を背景に、国内の争乱を平定し、また「鎖国」をも可能としたのである。これにより日本は、19世紀にいたるまでの長期間、戦争のない平和な社会を実現した。

しかし、200年以上も平和が続いたのは、世界史上でも稀な例で、同時代の世界とくにヨーロッパでは、各所で戦争が繰り広げられた。その過程でヨーロッパ諸国の軍事技術、とくに銃砲が発達したことはいうまでもない。

江戸時代後期の日本に、西洋から新しい銃砲、すなわち洋式銃砲が伝わると、在来の銃砲は和式銃砲として明確に区別されるようになる。当然、和式銃砲と洋式銃砲とは、性能面で比較にならぬほどの差が開いていた。

とくに、アヘン戦争で中国(清朝)がイギリスに敗北したという情報が日本に伝わると、軍事的な緊張感

から銃砲の洋式化が課題となる。ここで重要なのは、日本が武家政治であったことだ。つまり、武士の本分の戦で外国に負けるわけにはいかないという危機意識から、銃砲の改良が急がれたのである。

19世紀なかば、日本が初めて経験したレベルの高い外圧とは、蒙古襲来などは次元の異なる軍事的な危機だったのだ。

なお、同じ東アジアの中国と朝鮮も、日本が「鎖国」をしていたのと同様に閉鎖体制をとっていたところから、この両国は文人政治であったため、軍事力の近代化が大幅に遅れた。これは、東アジアの近代史を語る上で決して見逃してはならないポイントである。

#### 【用語注】

- (1) 火繩銃：鉄砲と総称される武器の一つだが、火繩銃を指す場合は鉄砲と表記する。弾の重さにより、大筒(大砲)と区別される。
- (2) カトリック：普遍的という意味の語。カトリック教会は東方正教会、プロテスタント教会と並びキリスト教三大教派の一つ。
- (3) 鎖国：幕府は完全な閉鎖体制を敷いたわけではなく、長崎(口長崎)を介したオランダ・中国、対馬(口対馬)を介した朝鮮、薩摩(口薩摩)を介した琉球、松前(口松前)を介したアイヌという四つの口で海外と通じていた。

## 阿武町

### 地域を元気に！阿武町の魅力を発信

## 地域おこし協力隊2人が着任！

今、都市に住む人たちが豊かな自然環境や歴史、文化などに恵まれた「地方」に注目しています。人口減少や高齢化が著しい阿武町においても、地域外の人材を積極的に誘致し、その定住・定着を図ることで意欲ある都市住民のニーズに応え、地域力の維持・強化を図るため、今年度初めて、廣田浩士さんと渡辺香織さんの2人を「地域おこし協力隊」に委嘱しました。

市住民を募集し、地域活動の活性化、地域力の維持・強化を目指す取り組みです。任期は1年間で、3年までの更新があります。

#### ふたりの取り組みについて

隊員の活動には特に制約はありませんが、廣田隊員は、道の駅支援として支配人のサポートや直売所での販売支援・新商品の開発・販売などを担当し、渡辺隊員は、地域おこし支援として主に地域資源の掘り起こしや、ガイドツアーなどの企画を担当します。

#### 地域おこし協力隊とは

総務省が推進する事業で、地域おこしを支える人材として都

### 大阪府から移住



廣田浩士さん(51歳)

「阿武町の自然豊かな環境に憧れ移住を決めました。阿武町では人とのあいさつが当たり前で、都会にはない魅力です。魅力的な農林水産物に付加価値を付け、更に販売を促進するため「燻製品作り」にも取り組んでいきたいです」

### 東京都から移住



渡辺香織さん(37歳)

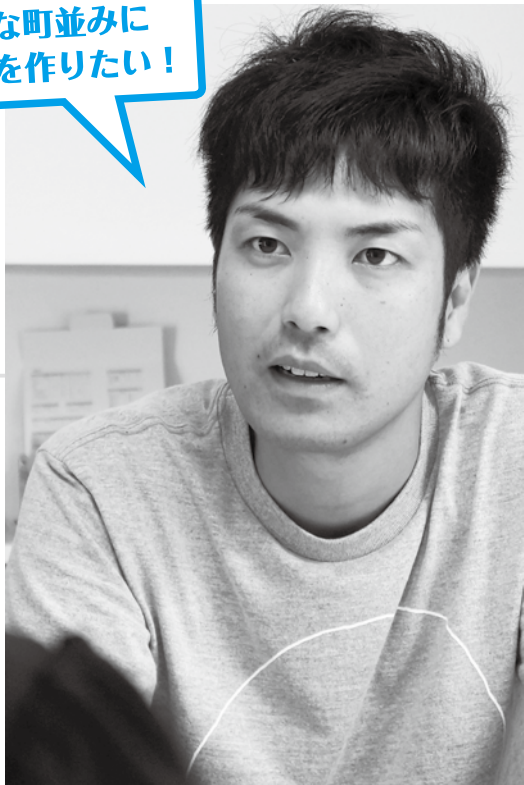
「東京でのセミナーで、地域を盛り上げるために頑張っている人たちに魅力を感じ応募しました。各種行事に参加しながら、スマホアプリでの観光情報の発信や阿武町の魅力を堪能するツアーの企画などを行っていきたいです」

天然素材にこだわり、  
 萩の伝統的な町並みに  
 溶けこむ家を作りたい！

株式会社 **水建** (萩市西田町)

一級建築士 **水津 陽次** さん

(萩高校平成9年卒 34歳)



住宅に住む人々の思いに触れ、そのこだわりや個性を生かす、オーダーメイドの住宅づくりで、萩市内はもちろん、市外からも注目を集めている株式会社水建。その建築士・水津陽次さんにお話を伺いました。

美容師から、住宅建築の道へ

萩高校を卒業後、東京の美容学校へ進学し、その後、2年ほど美容師として働いていたのですが、自分のやりたいことではないような気がして退職し、20歳のとき、萩へ帰ってきました。当時、父親が経営する建築会社が住宅建築の一部分を請け負っていたので、新たな技術を求め、別の建築会社の現場で水道設備工事の修業をしました。

6年ほど勤めていたのですが、次第に、自分が設計したものを形にしたいと思うようになり、実家の建築会社に戻り、設計から施工に至るまで、すべての工程を実家の建築会社で担えるようにしたいと考えたのです。そこから、設計の勉強を始め、26歳の時に、二級建築士の資格を取得し、営繕工事やリフォーム工事などの仕事から経験を積み重ねていきました。

実績をつくるために

29歳の時、父親の友人の住宅建築を依頼され、初めて設計を任されました。一軒の家を完成させることができました。その際、完成した住宅を一般公開し、今後、住宅建築を考えられている方に見学していただく「オープンハウス見学会」



店舗(美容院)併用住宅(御許町)



住宅(今魚店町)

というものを行いました。実際に入りが住む住宅を見学してもらおうことで、住環境へのイメージがつきやすく、今後の受注にもつながっていくのではないかと考えたからです。できるだけ多くの方に見学会にお越しただけできるよう、Webや住宅情報誌などでの発信も積極的に行ったことで、徐々に知名度も上がり、最近では、市外からの仕事も増えていきます。

「人生を楽しめる家づくり」へのこだわり

31歳のときに、一級建築士の資格を取得し、これまでに約30軒の家を携わらせていただいています



リビングから海が眺められる

が、毎回、その家に住む方が「人生を楽しめる家」を作りたいと考えています。そのためには、断熱性や気密性に優れた快適な居住空間と地震に強い安全性といった性能は、最低条件でもあり、最高条件だとも思っているのです、とことんこだわりの持っています。

また、弊社では、規格通りの家づくりは行いません。通常、大手住宅メーカーなどでは、メーカーの規格に沿って、工場製品の材料を組み立てて家を作ります。早く正確に家を建てることのできる反面、お客様の個性が出てくりにくいように感じるので。そのため、弊社では、標準仕様というものはなく、施工主様とゼロの状態からしっかりと





アラブ音楽研究者  
アラブヴァイオリン奏者

## 木村 伸子 さん

(萩高平成10年卒、東京都在住、33歳)

### イスラーム史研究から アラブ音楽研究へ

東京大学文学部、同大学院人文社会学系研究科を経て、現在は早稲田大学大学院文学研究科に所属しています。2009年1月から平和中島財団の奨学金を受けてエジプトのカイロ大学に留学し、中世イスラーム社会史の研究を行っていたところ、現地でアラブ音楽の魅力に取り付かれました。

ご縁があつてエジプトの伝説的ヴァイオリニスト、アブドゥ・ダーゲル氏に師事し、伝統的アラブヴァイオリン奏法を学ぶとともに、カイロ大学にてアラブの音楽理論の研究を進め、帰国後はアラブ音楽の研究を行いながら演奏や講演活動を行っています。

### アラブの音の歴史

クラシックのヴァイオリンとア

ラブのヴァイオリンはあまりに演奏方法や音色が違うので、最初はその魅力がよく理解できなかったのですが、アラブ音楽を自分のヴァイオリンで演奏しようとしたときに初めてその難しさや美しさに気づかされ、次第に虜になっていきました。

アラブの音を出すための理論は、現代の音楽理論ではうまく説明されていらないのですが、実は千年以上前のアラブの学者たちはそれらの音の理論を数学的に実に美しく理論化し、書き残していました。今、それらの古文書に書かれた理論は、実際の演奏とは無縁の机上の空論だと思われることが多いのですが、師匠から教わった伝統的奏法で楽器を鳴らしていると、古文書に書かれた音と今自分が奏でている音とが同じものだと強く感じることができます。

研究者として古文書を読むことと、演奏者として実際に伝統的アラブ音楽の世界に入っていくことは、決して切り離すことのできないものだと感じているので、研究者のありかたとしてはいささか風変わりですが、大学での研究と同時に、ライブハウス等での演奏活動も平行して続けています。

### 今後の活動

アラブの音楽は、私たちが普段接している音楽とは全く違う音楽ですが、でもどこかで日本の文化ともつながっているところもあります。クラシックやロックが日本の音楽シーンを席卷する以前の、私たちの古い音楽的記憶は、普段は忘れてしまっているようだけれど、でも心のどこかに眠っていると思つています。久しぶりに日本に帰ってくると、日本人のそういったアジア人としての感覚、アラブ人とても似た感性を私たちが持つていることにも気づかされて驚くことがあります。

最近の日本におけるアラブやイスラームに対する報道を見ていると、まるで理解しあえない人々のように思えてしまうこともありますが、アラブ音楽の美しさの秘密と、それが背負っている歴史の奥深さ、日本人の感性とのつながりなどを伝えることで、イスラームに対する新しい理解の視点を提示できたらよいなと考えています。

話をし、好みや個性を生かすオーダーメイドの家づくりをしています。お客様のこだわりや要望に合わせながら一緒に作っていくことで、完成した住宅への満足度にもつながっていくと思つています。

そして、最近では、住宅の外観から、水建が建てたものだとわかると言われることも増えてきました。それぞれデザインは異なるのですが、おそらく、一貫して同じ素材を使うことにこだわっているからだと思つています。使い方はアレンジしますが、木材や漆喰といった天然素材を使うことにより、築年数が経ち、古くなったとしても、それが味わい深いものになるようにデザインしているのも、自然と統一感が出ているのかもしれない。また、天然素材を使うことによつて、萩の伝統的な町並みにも溶け込む、優しい雰囲気の家を作りたいとも思つています。萩で生まれ育つたということは、家づくりの根底にあると思つています。

### 共感してくれる 仲間を増やしたい

家づくりへのコンセプトは今後も変わりませんが、その思いに共感してくれる仕事仲間を増やし

ていきたいですね。僕たちが作る家には、必ず、大工や左官といった職人が必要なのですが、下積み時間に時間がかかることや、大手住宅メーカーの台頭で、職人の仕事自体が減ってきていることもあり、担い手が少なくなつていきます。ですが、職人が必要のない仕事はありません。最近、左官の見習いが入ったのですが、こういった職人を育成することで、数十年先にチャンスがあるのではないかと思つています。



(株)水建事務所(西田町)

株式会社 水建

住所：〒758-0046 萩市西田町 68

TEL：0838・25・2139

まつばやし けいげつ  
**松林 桂月**



昭和36年に白水小学校で(角川政治撮影)



老松図(萩博物館前期展示)

め、画中に詠う」

9月16日(月・祝)まで

■観覧料 一般900円、学生・70歳以上700円

■休館日 月曜日(9月16日は開館  
※巡回展 愛知県の田原市博物館  
(11月30日~14年1月13日)、東京  
都の練馬区美術館(4月13日~6  
月8日)に巡回。

萩博物館

(08338・25・6447)

「没後50年記念 日本南画界の重鎮・松林桂月」

9月21日(土)~12月8日(日)  
■観覧料 大人500円、高校・大学生300円、小・中学生100円

■年中無休(10月30日は展示替えのため休館)

日本南画界の重鎮

松林桂月は、明治9年(1876)阿武郡山田村中渡(萩市山田)



「春宵花影」(県立美術館展示)東京国立近代美術館蔵

で生まれた。明治・大正・昭和にわたって日本画、特に南画の分野で活躍し、大正8年(1919)帝国美術院展覧会(帝展)の審査委員、昭和7年(1932)帝国美術院会員、さらに昭和19年には帝室技芸員となり、日本画壇における地位を不動のものとした。

戦後も日本画界の代表的画家として活躍し、新しく発足した日展の審査員をつとめ、昭和33年(1958)文化勲章を受章した。萩市の諸事業に多額の私財を投じ、母校の白水小学校にも講堂建設費や作品などを寄付し、昭和36年、萩市の名誉市民に推挙された。昭和38年、88歳で逝去した。

桂月は日本画家として大成した大恩人として、3人の人物を挙げている。そのうちの1人は、19歳で上京し入門した絵画の師匠、野口幽谷である。幽谷死後、桂月は誰にも師事しないで、独学で日本画を修得した。あとの2人は、瀧口吉良と井上馨である。

吉良は明木村(萩市明木)の大庄屋格をつとめた瀧口家の当主で、山口県会議長や貴族院議員、衆議員議員などを歴任した政治家である。桂月は小学校卒業後、明木村役場に勤め、吉良が主宰した「竹水会」に参加、吉良に見込まれ、毎月5円(小学校教員の初任給が8円)の学資援助を受けて絵画修業のため上京した。桂月にとって

吉良は、画家を志す道を開いた恩人であった。吉良死後、桂月は吉良顕彰碑の碑文をつくり、萩へ帰り、真つ先に吉良の墓に詣でたという。

馨は、旧萩藩士で初代外務大臣となった明治の元勳であるとともに、古美術収集家として知られる。馨は桂月に古絵画を研究するよう勧め、桂月は10余年間にわたり馨所蔵の古絵画を研究するため馨の邸宅に通った。さらに馨の勧めによって、馨の邸宅の近所に転居したほどであった。桂月が独学で

日本画を修得できたのは、ひとえに馨の恩恵があったからだと言ってもよい。

これら3人とは別に、桂月には忘れられない恩人がいた。旧萩藩医の出身で、警察医長などを歴任し衆議員議員をつとめた山根正次である。画業を志し上京した桂月は、肺を患い萩へ帰省し、3年後再び上京し、警視庁医務局の正次のもとで働くことになった。後に桂月は、「山根先生は画業再出発の恩人であり、難病の治療者でもあった」と、述懐している。

(樋口尚樹 萩博物館副館長)

下瀬信雄さんの作品が

「日本カメラ」7月号の表紙に!

萩市瓦町の写真家、下瀬信雄さんの作品「菊ヶ浜の双子」が写真誌「日本カメラ」7月号の表紙に採用されました。

今回採用された作品は、下瀬さんの新シリーズ「つきをゆびさす」の一つで、同雑誌の表紙を飾ったのは初めての事です。

「写真はその場の現実しか写せない。それでも写真を撮るときとで何かを伝えることができるような気がしてきた」(下瀬)



下瀬さんの作品「菊ヶ浜の双子」



中国ブロック写真家連合会「金賞」  
日本写真館協会「家族の絆賞」



# 中村酒造 川村孫兵衛を 宮城県石巻市で販売!

日本酒「宝船」の中村酒造(萩市新川、中村正彦社長)が、宮城県石巻の礎を築いた萩出身の「川村孫兵衛」にちなんで、純米吟醸酒「川村孫兵衛」を作り、石巻市で販売しました。

川村孫兵衛(萩ネットワーク第100号で紹介)は仙台へ移住し、伊達政宗の命で北上川改修工事の責任者となり、そのほか新田開発、石巻の築港工事等に尽力し、石巻の基礎を築いた恩人として称えられています。石巻市には銅像が建立されているほか、夏の「川開き祭り」では、「孫兵衛船」の競漕大会も開催されています。



石巻市の川村孫兵衛を祭った重吉神社。前列左端が子孫の川村潤一さん、三人目が亀山紘一さん、石巻市長

新商品のきっかけは、3年前の東日本大震災。川開き祭りで使用する孫兵衛船も津波の被害にあい、復興のシンボルにと石巻市のロータリークラブが復活のため全国のロータリークラブに呼びかけ、「萩東ロータリークラブ」と「萩ロータリークラブ」では約400万円を集めました。全国で1500万円が集まり、10艇の建造に着手し今年2艇が完成。来年にはすべての孫兵衛船が完成し、競漕大会が復活します。



完成した孫兵衛船

萩と石巻の交流が広がって、中村社長は「このお酒によって、萩と石巻の交流が広がって、

萩と石巻の交流が広がって、

萩と石巻の交流が広がって、

萩と石巻の交流が広がって、

萩と石巻の交流が広がって、

萩と石巻の交流が広がって、

萩と石巻の交流が広がって、

萩と石巻の交流が広がって、

萩と石巻の交流が広がって、

萩と石巻の交流が広がって、

萩と石巻の交流が広がって、

萩と石巻の交流が広がって、

萩と石巻の交流が広がって、

萩と石巻の交流が広がって、

萩と石巻の交流が広がって、

萩と石巻の交流が広がって、

萩と石巻の交流が広がって、

萩と石巻の交流が広がって、

萩と石巻の交流が広がって、

萩と石巻の交流が広がって、

萩と石巻の交流が広がって、

萩と石巻の交流が広がって、

萩と石巻の交流が広がって、

萩と石巻の交流が広がって、

萩と石巻の交流が広がって、

萩と石巻の交流が広がって、

萩と石巻の交流が広がって、

萩と石巻の交流が広がって、

萩と石巻の交流が広がって、

萩と石巻の交流が広がって、

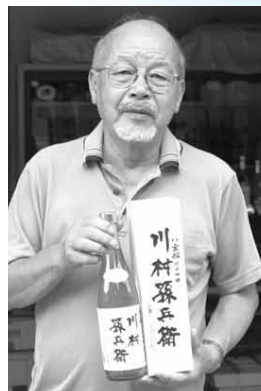
萩と石巻の交流が広がって、

萩と石巻の交流が広がって、

萩と石巻の交流が広がって、

萩と石巻の交流が広がって、

萩と石巻の交流が広がって、



純米吟醸酒「川村孫兵衛」を手にする中村正彦社長

と思います。また、石巻の人に川村孫兵衛の故郷・萩を知ってもらい、ぜひ来ていただきたい。そのきっかけになれば」と話されました。

また、今回の石巻訪問の際に、石巻市の4ロータリークラブから、7月28日に萩市で発生した豪雨災害への義援金が手渡されました。東日本大震災で津波の被害にあった石巻では、「豪雨災害の映像がテレビで流れ、津波の被害と似ているので、被災地の気持ちがよくわかる」といった声もありました。さまざまな交流を通して、遠く離れた石巻との絆が深まっています。

## ■純米吟醸酒「川村孫兵衛」

フルーティーな香りと純米吟醸酒ならではの米本来のふくらみのある味わいが特徴。

▽720ml 1800円、1.8ℓ 3600円

▽萩市内酒販店か中村酒造へ注文

## ■問い合わせ

中村酒造

(0838・222・0137)

## 東京で人気の萩醤油 かわり醤油

ハイアット・リージェンシー東京、井上商店、ミヨシノ醤油が「コラボ

東京の有名ホテル「ハイアット・リージェンシー東京」和食料理長藤井正氏が監修し、萩の井上商店とミヨシノ醤油がコラボレーションした「かわり醤油」が誕生しました。同ホテルの日本料理店「佳香」での使用のほか、贈答用セットや単品での販売があります。

「かわり醤油」は、ミヨシノ醤油の醤油をベースに鹿児島県枕崎産の鰹節、北海道日高産の昆布、国産椎茸を加え丁寧にとっただしに季節の素材をブレンドし香りづけしたのが特徴で、つけ醤油だけでなくさまざまな料理にお使いいただけます。



☆2名様にプレゼント!(単品)

香りは「磯部」、「柚子」「夏みかん」の3種類で、今後、旬や料理に合わせて風味を増やしていく予定。ホテルの利用者からも「香りが高く、食欲をそそる」、「酸味が甘みをマイルドにしてくれる」など好評です。

1瓶120ml入りで、香り醤油2本(磯部、夏みかん)と萩焼の小皿2枚の贈答用セットが2800円。単品の場合は1瓶700円です(いずれも税込)。ハイアット・リージェンシー東京の佳香のほか、井上商店(一部直売店)、ミヨシノ醤油店頭で購入いただけます。

井上商店担当者は「今回の商品開発は、ハイアット・リージェンシー東京の日本料理店で使用する醤油を作りたいという依頼から始まりました。当初は同ホテルのみで使用・販売する予定でしたが、クオリティの高い商品が完成したため、井上商店でも販売することになりました」と話しました。

## ■問い合わせ

井上商店

(0838・222・0812)

ハイアット・リージェンシー東京

東京都新宿区西新宿2・7・2

(03・3348・1234)

7月13日 萩商工高校体育館(萩市)

## 萩商工つばき会総会



統合して第5回目となる総会で、約400人が参加。今年の引受代表は昭和58年工業卒の松田和洋さん。

池田誠次会長は「毎年450人近く卒業し、1割が地元に残っている状況。皆さんも卒業生が元気に巣立っているように応援を」とあいさつ。品川豊勝校長は「地域に貢献できるよう人材育成を行っている。商工になって8年、卒業生も924人となり、新しい歴史と伝統も刻まれてきた」と近況を報告しました。

総会開催時期について、女性から暑い夏をさけて欲しいという要望があり、来年から10月第2土曜の開催が決定しました。また、商工高校舎に校訓碑「質実剛健、至誠一貫、知行合一」の設置も決まりました。

8月10日 大谷山荘(長門市)

## 萩光塩学院同窓会総会



近年の同窓会は、長門方面の卒業生にも配慮して、隔年で萩市と長門市で開催しています。

廣澤洋子会長のあいさつの後、総会では7月28日に発生した集中豪雨災害に対して義援金を送ること、その後の懇親会で募金箱を設置することも承認されました。

今年、豪雨災害のため須佐・田万川・むつみ地域を中心に甚大な被害が発生し、同窓会に参加を予定されていた方々の多くが急きょ欠席となりました。しかし、最近では若い卒業生や男子の卒業生の参加が増え、同窓会に新たな風を吹き込んでくれています。

来年度は、平成26年8月10日開催予定です。被害に遭われた方々がはやく復興されることを願いながら、さらに盛大な同窓会が開催できるよう期待しています。



会員投稿



8月8日 萩高校体育館(萩市)

## 萩高指月会総会・八八会

萩高同窓会は、昭和25年発足しました。毎年、8月8日に行われることから「八八会」と呼ばれています。引受期は、卒業してから16年目の34歳になる年代です。



引受期の50期(平成10年卒)

萩高校を卒業し、16年経った今年、いよいよ50期卒業生(平成10年卒)である私達の、「八八会」引受期がやって参りました。50期という事で、皆で考えた今年のコンセプトは「ご縁」で、「私達の周りには多くのご縁があり、それに感謝しよう」というものでした。

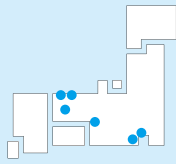
今年は、例年以上の酷暑の中に関わらず、私達の学生時代のカラーである「えんじ色」のうちわを手に入れた方々で埋め尽くされた体育館を見て、改めて萩高の「ご縁」を実感する

事ができました。

同期でアラブ音楽研究者の木村伸子さんが、アラブヴァイオリンを披露しました(9ページ)。

片付け終了後に同級生で集合写真を撮影した際、何とも言えない達成感と、こみ上げる想いがありました。「八八会」のおかげで、各方面にて成長した同級生の姿は非常に良い刺激になりました。

藤田佳紀(萩高50期 しおり・広告委員長)



会員投稿

6月19、20日

萩商工34会(商業科昭和34年卒)in横浜  
横浜桜木町ワシントンホテル(横浜市)



私たち34年卒のクラス会は、2年ごとに地元萩、関西、関東と地区の引き受けにより開催しており、今回は関東地区が引き受けました。107人卒業のうち32人が出席、夫人同伴が3組、計35人が集いました。東京スカイツリーは強風のため昇ることができず、スカイビルから眺め、首の痛いこと。その後、横浜桜木町ワシントンホテルにて親睦会、宴会後日本丸メモリアルパークから汽車道を散策、横浜赤レンガ倉庫をみて夜景の美しかったこと。

20日は鎌倉の鶴岡八幡宮を参拝、鎌倉大仏、アジサイ満開の鎌倉長谷寺と心を洗われた有意義な楽しい2日間でした。  
藏貫忠孝(萩市川上)

会員投稿

7月14日 自然郷 海山(東京都新宿区)

萩高31、32、33期東京地区合同同期会



東京地区では各々同期会を開催していますが、今年は先輩と後輩に呼びかけ、31期7人、32期12人、33期11人の30人が集まりました。

昭和54年に同じ学び舎で過ごしたことで、秋の東京指月会とは一味違った部活や恩師の思い出話に花を咲かせました。また、お店のオーナーが長門市出身で、萩や長門の食材を使った料理、長門峡や東洋美人など萩の地酒も用意してもらい、故郷の味に舌鼓を打ちながら楽しい時間を過ごすことができました。(31期の幹事 藤井一民さん、33期幹事 沖田宗久さん)

山根修二(32期幹事、神奈川県厚木市)

6月29日 大阪弥生会館(大阪府大阪市北区)

つばき会関西支部

萩商業55年卒業生は副支部長・長光肇さんと女性6人が参加



80人が出席。25年度新役員は支部長・中原洋(35年商業卒)、副支部長・窪田末男(41年工業卒)が交替、事務局長・鳥田敏行(50年工業卒)は再任。品川豊勝校長からは、現在の生徒数は466人、毎年20人ずつ減って萩高と同じ規模。学校が元気であるためには部活が元気でないと、とあいさつ。相談役の梶山高志さん(29年商業卒)は、「萩を出てから60年。今年会社(ビケンテクノ)を創業して50周年。商工卒業生が30人いる。商工からの新卒採用など地域に貢献していきたい」とあいさつがありました。

会員投稿

6月29日 かめ福(山口市湯田温泉)

つばき会山口支部



今年で3回目、来賓を含め30人の会になりました。

昭和18年卒、古屋正行さんの音頭で乾杯の後、懇親会では長州よさこい連の演舞、カラオケ等有り、先輩・後輩の話もはずみ楽しいひとときを過ごしました。山口市周辺の約600人の会員に案内をしていますが、参加者が増えない事が悩みになっています。

今後、多数の方の出席を願っています。 中嶋誠(山口市)

# 情報アラカルト

## 韓国

■韓国清州国際工芸・ビエンナーレ  
 用から表現へ

茶碗から立体造形へコーナーで  
 萩焼の紹介。三輪休雪、岡田裕、  
 三輪和彦、兼田昌尚、金子司、三  
 輪華子、濱中史朗の作品を展示。  
 9月11日(水)～10月20日(日)  
 大韓民国 清州市 旧清州タパコ  
 製造工場

## 東北地区

■内村幹雄 作陶展  
 10月2日(水)～7日(月)  
 福島県郡山市中町13・1  
 うすい百貨店  
 (024・932・0001)

## 関東地区

### ■東京指月会

関東地区の萩高同窓会。  
 10月26日(土) 午後2時30分～  
 東京都千代田区丸の内(東京駅丸  
 の内北口)  
 日本工業倶楽部  
 (090・7264・6954) 二浦

### ■つばき会関東支部総会

関東地区の萩商工同窓会。  
 11月9日(土) 午後2時～  
 東京都品川区大崎(大崎駅東口)  
 ニューオータニイン東京

(03・3373・4020) 野村  
 ■東京須佐弥富会  
 関東地区の須佐地域同郷会。  
 11月16日(土) 正午～  
 東京都港区高輪(品川駅高輪口)  
 日立金属 高輪和彊館  
 (090・2208・5873) 勝山

■納富晋「青葉の世界」納富晋  
 青秋作陶展  
 9月12日(木)～18日(水)  
 茨城県水戸市泉町1・6・1  
 水戸京成百貨店 6階アートギャ  
 ラリー2  
 (029・231・1111)

■行動展  
 画家・藤崎恒頼の作品を展示。  
 9月18日(水)～30日(月)  
 東京都港区六本木7・22・2  
 国立新美術館  
 (03・5777・8600)

■京北スーパー「山口フェア」  
 萩市から、忠小兵衛のごぼう巻  
 ふるさと萩食品協同組合のオイル  
 ルージュ、井上商店のしそわかめ、  
 たけなかの夏みかんサイダー、柚  
 子屋本店の萩の塩が販売されます。  
 9月27日(金)～10月3日(木)  
 京北スーパー(千葉県内8店舗)  
 柏店、布施店、Ebisu KEIHO  
 KU(柏市)、鯨ヶ崎店、江戸川  
 台店、寿店、新柏店、天王台店  
 ■やまぐち地酒維新

「やまぐち」の地酒と料理を堪能  
 できます。萩市から、中村酒  
 造、岩崎酒造、岡崎酒造、八千代  
 酒造、澄川酒造場が参加(参加費  
 8000円、先着500人、要予約)。  
 10月11日(金) 午後7時～9時  
 東京都文京区関口(目白駅東口)  
 ホテル椿山荘東京 5階オリオン  
 (問) 山口県酒造組合  
 (083・973・1710)

■鎌倉市姉妹都市(萩市、上田市、  
 足利市、鎌倉市) 物産展  
 萩市から、かまぼこ、海産物、  
 夏みかん製品等が販売されます。  
 10月11日(金)、12日(土) 午前9  
 時30分～午後4時30分(12日は3  
 時30分まで)  
 鎌倉市小町1・10・5  
 鎌倉生涯学習センター  
 (問) 萩市ブランド流通開発室  
 (0838・25・3811)

■紀ノ国屋「山口フェア」  
 萩市から、たけなか、ふるさと  
 萩食品協同組合、井上商店、柚子  
 屋本店、八千代酒造、ミドリヤの  
 商品が販売されます。  
 10月18日(金)～24日(木)  
 紀ノ国屋(首都圏8店舗)インター  
 ナショナル店(青山)、渋谷店、等々  
 力店、国立店、吉祥寺店、鎌倉店、  
 平塚ラスカ店、ルミネザ・キッ  
 チン品川店  
 ■萩陶芸家協会設立20周年記念  
 「萩陶芸家協会 選抜展」  
 船崎透(大賞)、岡田泰(準大

賞)、渋谷英一、玉村登陽、中島  
 大輔、納富晋、大和祐一、金子司  
 坂倉善右衛門、止原理美、松浦無  
 元、松尾優子の作品を展示。  
 10月23日(水)～29日(火)  
 東京都中央区日本橋室町1・4・1  
 日本橋三越本店 6階アトスク  
 エア工芸サロン  
 (03・3241・3311)

■萩・世田谷幕末維新祭り 萩観  
 光物産展  
 萩市から、夏みかん菓子、萩焼  
 地酒、海産物等が販売されます。  
 10月26日(土)、27日(日) 午前  
 10時～午後6時(27日は5時30分  
 まで)  
 東京都世田谷区 松陰神社人口若  
 林公園前  
 (問) 萩商工会議所  
 (0838・25・3333)

■岡田裕 作陶展  
 9月25日(水)～30日(月)  
 鳥取県米子市角盤町1・30  
 高島屋米子店  
 (0859・22・1111)

## 中国地区

### ■山口指月会

山口地区の萩高同窓会。  
 10月23日(水)～29日(火)  
 広島県福山市元町1・1  
 天満屋福山店  
 (084・927・2111)

## 山口県関係

■岡田泰 作陶展  
 9月3日(火)～9日(月)

## 第60回日本伝統工芸展

陶芸家 岡田裕、岡田泰、渋谷  
 英一、玉村登陽、野坂和左、  
 松尾優子の作品が入選しました。  
 ◆東京展 9月18日(水)～30日  
 (月) 日本橋三越本店  
 ◆名古屋展 10月2日(水)～7  
 日(月) 名古屋栄三越  
 ◆京都展 10月9日(水)～14日  
 (月・祝) 京都高島屋  
 ◆大阪展 10月16日(水)～21日  
 (月) JR大阪三越伊勢丹  
 ◆金沢展 10月25日(金)～11月  
 3日(日・祝) 石川県立美術館  
 10月18日(金) 午後6時30分～  
 山口市湯田温泉 翠山荘  
 (083・933・2560) 中原

■金子信彦 作陶展  
 10月9日(水)～15日(火)  
 下関市竹崎町4・4・10  
 下関大丸 5階美術画廊  
 (083・232・1111)

## 九州地区

### ■つばき会九州支部総会

九州地区の萩商工同窓会。  
 10月19日(土) 午前11時30分～  
 福岡県北九州市小倉北区浅野  
 ステーションホテル小倉 7階レ  
 ストランテラス  
 (090・5744・0316) 上村

■岡田泰 作陶展  
 9月3日(火)～9日(月)

福岡県福岡市中央区天神2・1  
福岡三越 9階美術画廊  
(092・724・3111)

■襲名記念 十三世 坂高麗左衛門  
展

10月30日(水)～11月5日(火)  
福岡県福岡市中央区天神1・4・1  
福岡天神大丸 6階アートギャラリー  
リー (092・712・8181)

新規(再)加入会員

- 横山秀二さん (萩市)
- 柴田保央さん (萩市)
- 村上みゆきさん (大阪府枚方市)
- 安田龍馬さん (兵庫県播磨町)
- 芦田久美子さん (大阪府高槻市)
- 田中政子さん (滋賀県彦根市)
- 小林恵美子さん(奈良県大和郡山南市)
- 三宅真弓さん (大阪府豊中市)
- 徳瀬博子さん (大阪府貝塚市)
- 森園昭代さん (大阪府貝塚市)
- 末永利明さん (兵庫県神戸市)
- 篠崎信也さん (大阪府大阪市)
- 平井明さん (広島県広島市)
- 安藤久枝さん (東京都大田区)
- 二宮正子さん (東京都墨田区)
- 土井重剛さん (千葉県我孫子市)
- 土田洋治さん (萩市)
- 吉村奈々子さん (下松市)
- 高須邦彦さん (神奈川県川崎市)
- 水津清美さん (萩市)
- 松田由美さん (東京都多摩市)
- 伊藤賢二さん (奈良県天理市)
- 大田茂さん (東京都板橋区)

(6月25日～8月24日) 23人

萩市関係

■ウィレージコンサート

○ジャネット・サイデル・トリオ  
オーストラリア出身のヴォーカ  
リスト/ピアノリストのジャネット  
ト・サイデルと兄デイヴィッド  
(ベース)、チャック・モーガン(ギ  
ター)のトリオ演奏。

10月13日(日) 午後6時30分～  
午後8時20分 (入れ替え)  
料金 7500円

萩市土原291・1  
喫茶ヴィレッジ

(0838・25・6596)

■萩市民大講義

10月30日(水) 午後7時～9時  
萩市民館大ホール

○「伊藤博文」井上馨との友情を  
中心に「伊藤之雄」(京都大学大  
学教授)

○「入魂の人・高杉晋作」その軌  
跡と魅力、そしてなぜいま「晋作」  
なのか 関厚夫(産経新聞編集委  
員)

(問) 萩市文化・生涯学習課  
(0838・25・3590)

テレビ情報

■NHK特集ドラマ「はじまりの  
歌」(3ページ)

萩市がドラマの舞台で、主演は  
松本潤、榮倉奈々。合唱の楽しさ、  
故郷への想いが詰まったドラマ。  
9月23日(月・祝) 午後7時30分

8時43分、NHK総合  
大和ハウスグループのCM

萩を舞台にした企業CM。「手  
から手」をテーマに、エキストラ

として地元小学生や高校生等が出  
演。ナレーションは大竹しのぶ。  
9月下旬以降、全国で放送予定

出版情報

■遥かなり三宅島 吉田松陰「留  
魂録」外伝 永富明郎



価格:1800円  
発行:東洋図書出版

松陰の門下生への遺書「留魂録」  
は、2通作成され1通は行方不明。  
獄中で松陰から託された沼崎吉五  
郎は、流罪された伊豆諸島の三宅  
島で15年間守り通した。著書は宇  
部市出身。

■「婦人画報」9月号



価格:1200円  
発行:ハースト婦人画報社

大特集「ひとり旅のススメ」で、  
木野花さん(女優・演出家)が萩  
焼窯元の元萩窯(川島)で作陶

体験。あじろ、俣宿天十平、北門  
屋敷などを紹介。

プレゼント

①井上商店「ふぐせんべい」を4  
名様。

ふぐの風味に、サクツとした食  
感で、ぴりつと辛子マヨネーズ味。  
②「ミヨシノ醤油」かおり醤油(単  
品、11ページ)を2名様。

③歌手ROSEのシングルCD  
(5ページ)を2名様。

■応募方法 ハガキに品名、住所  
氏名、電話番号、近況等を明記の  
うえ、萩ネットワーク協会プレ  
ゼント係まで。9月20日(消印有効)。

全国の維新ファンに「萩・幕末維新検定」

明治維新  
150年

幕末・明治維新に関して、萩ゆかりの人物や歴史などを学ぶ  
「萩・幕末維新検定」が来年2月に実施されます。

- 検定日 平成26年2月23日(日)
  - 検定場所 山口福祉文化大学※ともに予定。
  - 公式テキスト(問題集) 10月下旬発行予定
  - 申込受付 11月1日～平成26年1月10日
- ※具体的な実施要項はテキスト発売にあわせ発表。  
萩市まちじゅう博物館・世界遺産推進課 (0838・25・3290)

山口県立萩美術館・  
浦上記念館だより  
(0838・24・2400)

大和保男の陶芸一魂の造形

9月3日(火)～29日(日)

山口市での萩焼を起こした萩出  
身の名匠・大和作太郎の孫にあた  
る大和保男(山口市・80歳)。70  
年余にわたる作陶生活の集大成。  
■観覧料 一般1000円、学生  
(19歳以上)・70歳以上800円、  
18歳以下は無料

フランス印象派の陶磁器  
1866-1886  
10月8日(火)～11月24日(日)

19世紀後半のフランスでは、  
ジャポニスム(日本趣味)からの  
発想を生かした革新的な陶磁器が  
作られた。



「バルボティエヌ 薔薇図花瓶」

◆陶芸館展示

「オブジェー陶造形の潜勢力Ⅱ」

～平成26年6月22日  
～11月10日

「追悼 三輪書齋」  
昨年12月に亡くなった人間国宝  
を偲び特集展示。

■休館日 月曜日(9月16、23日、10  
月14日は開館、展替のため10月  
1日～7日は休館)

## イベントカレンダー

萩市観光協会 ☎0838・25・1750

10月1日(月)～14日(月・祝)10:00～17:00	◇着物ウィーク in 萩	萩城下町周辺
10月11日(金)～13日(日)18:00～21:00	◇萩・竹灯路物語	萩城下町周辺
10月11日(金)～14日(月・祝)10:00～18:00	◇萩・田町萩焼まつり	田町商店街
10月12日(土)、13日(日)15:00～21:00	◇萩発見伝 ライトアップイベント	萩城下町周辺
10月13日(日)9:30～	◇萩・魚まつり	萩地方卸売市場 道の駅・萩シーマート
11月9日(土)、10日(日)10:00～16:00	◇萩ふるさとまつり	中央公園
11月10日(日)8:00～	◇萩時代まつり	中央公園 市内各所

秋の萩は、着物で楽しむ。

## 着物ウィーク in 萩

10月1日(月)～14日(月・祝)

江戸時代の町並みに似合う着物を着て、まち歩き、江戸時代にタイムスリップしてみませんか？着物を着てパスポートを手にまち歩きをすると、お食事処やお土産店での割引、和の体験プログラム、写真プレゼントなど、お得な着物体験ができます。



菊屋横丁

## 夜の城下町を楽しむ！

## 萩発見伝!! ライトアップイベント

10月12日(土)、13日(日)



城下町のライトアップに合わせて飲食屋台の出店、呈茶席でのおもてなし、音楽イベントなど、萩の秋夜をきれいに楽しく彩ります。

## たけとうろ 萩・竹灯路物語

10月11日(金)～13日(日)



竹で作った灯籠の中にろうそくをともした竹灯約 1200 基が、夜の城下町をほのかに浮かび上がらせます。江戸情緒あふれる幻想的な夜を楽しめます。



2012 着物フォトコンテスト・グランプリ  
「秋雨の止む頃」

## 萩・田町萩焼まつり

10月11日(土)～14日(月・祝)

400年の伝統を誇り、土産品としても人気の萩焼。萩市・萩近郊の萩焼窯元、卸・小売店の出店による販売会。手頃な価格でお買い求めできます。

## 萩時代まつり

11月10日(日)



平安古草履舞

「萩大名行列」は、萩市椿の金谷天満宮祭礼において、江戸時代から神社に奉納されてきた奉納行列です。勇壮な姿を見せる「平安古備組」と「古萩町大名行列」合わせて、200人を超える大名行列が市内を練り歩きます。

▷ 10:00～15:00、萩博物館～中央公園～金谷神社

## 奇兵隊結成 150年「奇兵隊パレード」



また、2013年、奇兵隊結成 150年を記念して「奇兵隊パレード」が行われます。全国晋作会連合会メンバーなど奇兵隊愛好の有志や奇兵隊服のマスコットキャラクター「萩にゃん」も参加します。

▷ 12:00～14:00、中央公園～御許町～金谷神社